

## 9月30日に災害対応訓練を行いました。

今回は午前・午後の二部構成で実施しました。

前半の訓練は、部門毎に実施する方式です。

勤務中、突然地震が発生、その後、院内から火災が発生したとの想定で、地震直後の対応要領や初期消火、通報、避難について、どのような対応が図られるかを防火管理者が巡回し確認しました。

それぞれそれぞれの部署での対応力には差があるものの、どの部署も実際の災害発生を見据えた対応が出来ており真剣さが伝わってきました。(写真)



後半の訓練は大会議室で実施しています。

大事故や災害時に搬送されてくる多量傷病者の受け入れ体制の確立を図ることを目的としました。

地震災害発生による多数傷病者発生を想定して、ホワイトボード、患者カード等を用いて、机上訓練を行いました。(写真)



この訓練には、医師、看護師、技師、救急救命士などの医療スタッフをはじめ、事務等の病院職員約50名が参加しています。

各エリアに分れ、トリアージや担当エリアでの処置等についてリアルタイムにシミュレーションを行いました。

また、会議室内には、シナリオ内に実際に緊急医療救護所用テントの設営の訓練も設定するなど臨場感を持たせた訓練環境も作りました。

今回の訓練は来年3月11日実施を予定している八王子医師会、市役所等と合同で行う緊急医療救護所との連携対応訓練のためのシミュレーションという位置付けで実施したものです。

参加した職員は一人ひとりが熱心に取り組み、訓練を通じて大きな成果を得ることができていました。

南多摩病院では引き続き、医師会、行政、消防、災害拠点病院等と緊密に連携し、八王子地域における災害対応力の強化に努めてまいります。

南多摩病院 災害対策委員会